

仏教NGOネットワーク(BNN)が
東日本大震災の被災地寺院の教訓を取り入れた、
寺院のためのガイドブックを発行。



寺院と地域の絆で高める

保存版

寺院備災ガイドブック

2013年4月1日より頒布開始 A4変型判60頁 頒価＝1冊500円(送料別)

様々な災害に寺院はどう備えるか？
災害時、寺院に何ができるのか？
けが人の手当は？
もし寺院が避難所になったら？

その備えは
大丈夫ですか

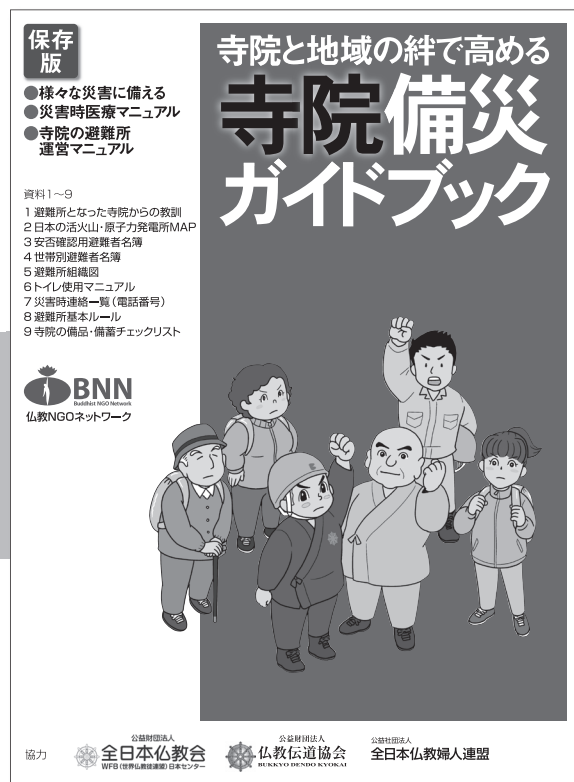
制作 **仏教NGOネットワーク(BNN)**

国内を含む世界の紛争や貧困、環境問題などの解決に取り組む仏教系NGOと、それを支援する仏教系団体によって構成されたネットワーク組織です。東日本大震災ではBNN加盟団体や多くの寺院が救援・復興活動を行いました。その教訓を無駄にすることなく、次の大災害に備えるために「寺院備災ガイドブック」を制作しました。

協力 公益財団法人全日本仏教会

公益財団法人仏教伝道協会
(※2013年4月1日公益財団に移行予定)

公益社団法人全日本仏教婦人連盟
(※2013年4月1日公益財団に移行予定)



A4変型判60頁

頒布希望の方は裏面の申込用紙に記入の上、FAXか郵送にてBNN事務局へお申し込みください。
※発送には2～3週間ほどお時間をいただきます。

仏教NGOネットワーク

誌面内容

第1章 様々な災害に備える

いざという時のための備災寺族会議
東日本大震災からの教訓
地震対策
津波・大規模火災
風水害対策
火山噴火対策
原発災害対策
BNN「防災寺子屋」のすすめ

第2章 災害時医療マニュアル

被災地における保健医療ニーズの変遷
1 開放創(切り傷など)・出血
2 骨折
3 やけど
4 頭部外傷
5 痙攣(けいれん)
6 溺水(おぼれること)
7 呼吸困難

8 エコノミークラス症候群
9 発熱
10 低体温
11 心のケア

第3章 寺院の避難所運営マニュアル

避難所の時間経過と対応
いざ寺院が避難所となったら
事務局・各班の仕事具体例

資料

- 1 避難所となった寺院からの教訓
- 2 日本の活火山・原子力発電所MAP
- 3 安否確認用避難者名簿
- 4 世帯別避難者名簿
- 5 避難所組織図
- 6 トイレ使用マニュアル
- 7 災害時連絡一覧(電話番号)
- 8 避難所基本ルール
- 9 寺院の備品・備蓄チェックリスト

FAXか郵送でお申し込みください。

申込書

寺院備災ガイドブック 頒価＝1冊500円(送料別)
お支払いはガイドブックに同封の振込用紙にてお振
込ください。振込手数料は別途ご負担ください。

希望冊数 (冊)

▼ご送付先

お名前 (ふりがな)	ご寺院の方は (ふりがな) ご宗派/ご寺院名
ご住所	お電話 FAXまたはe-mail

申込書 **FAX** **03-5315-4835**

送り先 **郵送** 〒160-0015 東京都新宿区大京町31 慈母会館3F 仏教NGOネットワーク

仏教NGOネットワーク(BNN)のホームページからも申し込み用紙のダウンロードが可能です。

URL <http://www.bnn.ne.jp/>

お問い合わせは e-mailにてお願いいたします office@bnn.ne.jp